

大切だと思う権利は？

対 象

中学生から高校生

ねらい

- ・大切だと思う権利のランキングを考えることを通して「子どもの権利条約」の理解を深める。
- ・選んだ理由等を出し合い、グループでランキングを作る話し合いを通して、自分と友達とは違う考えをもっている場合があることに気付き、多様な考えを認め合い、お互いの人権を尊重する意識を育む。

留意点

- ・(公財)日本ユニセフ協会ホームページ(<http://www.unicef.or.jp/>)の「世界の子どもたちを知る」「子どもの権利条約カードブック」を活用する。
- ・グループのランキングは、誰かのランキングを選ぶのではなく、新たなランキングを作るようにする。
- ・話しやすい雰囲気を作り、友達の意見は否定せず、肯定的に聞くようにする。
- ・ランク付けそのものが目的ではなく、多様な考えを受け入れていく過程を重視する。



日本ユニセフ協会・「子どもの権利条約カードブック」

特別支援学校での取り組み方法

- ・「子どもの権利条約」について理解しやすいように、具体的な場면을提示しながら説明する。
- ・一番大切だと思う権利について話し合うこともできる。

学習指導要領との関連 (例)

- ・中学校 道徳A、B 社会「公民的分野」C
- ・高等学校 公共A 倫理A、B 特別活動「ホームルーム活動」(2)ア (3)ウ

進め方

流れ	展開と内容
導入 (5分)	・世界の子どもたちの様子等について話し、「子どもの権利条約」について学びましょう。 ※「世界の子どもたちを知る」「子どもの権利条約カードブック」を活用
展開 (30分)	【ワーク1】 ・(個人)あなたが大切だと思う権利のランキングを作りましょう。 ・つけた順位の理由についても書きましょう。 【ワーク2】 ・話し合いを通して、グループとしてのランキングを作りましょう。 ・グループごとにランキングの発表をしましょう。
まとめ (10分)	【ワーク3】 ・気づいたことや考えたことを書きましょう。また、これからの自分の生活と結びつけて考えたことも書いてみましょう。

【短縮して実施するためのアイデア】

ワーク1を中心に実施し、個人の考えをグループで共有する。

ワークシート「大切だと思う権利は？」

1 「子どもの権利条約」では、たくさんの権利が保障されています。あなたが大切だと思う権利はどれですか。下の6つのうち「これが大切だ」と思う順にランキングをつけてみましょう。またそのような順位を付けた理由も書きましょう。

【第2条】
差別されない権利

【第12条】
自分の意見を表す権利

【第16条】
プライバシーが
守られる権利

【第24条】
治療を受ける権利

【第28条】
教育を受ける権利

【第31条】
休んだり
遊んだりする権利

<自分のランキング>

1

2

2

3

3

3

<自分のランキングの理由>

2 グループのメンバーの考えをよく聞き、話し合いを通してグループとしてのランキングを作りましょう。

<グループのランキング>

1

2

2

3

3

3

3 気付いたことや考えたことを書きましょう。また、これからの自分の生活と結びつけて考えたことも書いてみましょう。